

問1 後醍醐天皇が始めた「建武の新政」に対し、足利尊氏が反乱を起こして京都に幕府を開くに至った歴史的背景とその後の状況について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2024年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 恩賞などで公家が優遇されたことに不満を持つ武士の支持を集めて挙兵し、京都に新たな天皇を立てたことで、二つの朝廷が並立する南北朝時代が始まった。 | 2. 元軍の襲来以降に生活が困窮した御家人を救うために徳政令を発布したが、効果がなかったため、自ら新しい幕府を組織して政治の安定を図った。 | 3. 有力な守護大名の勢力を抑えるために京都の室町に花の御所を造営し、南北朝の合一を成し遂げることで將軍の権威を全国に知らしめた。 | 4. 平氏を滅ぼした後に後白河上皇と対立したが、朝廷から征夷大將軍に任命されたことを機に、政治の拠点を京都から東国の鎌倉へと移した。 |
|--|---|---|--|

問2 鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇が始めた新しい政治は、わずか2年ほどで失敗に終わりました。この政治が武士たちの支持を失い、短期間で挫折した背景を説明した文として、最も適切なものはどれか。（2026年 群馬公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 武士の功績に対する恩賞が不十分であったり、土地をめぐる裁判が混乱したりしたことで、武士の不満が高まったため | 2. 鎌倉時代から続く執権政治をさらに強化しようとしたことで、天皇と公家の対立が深まったため | 3. 承久の乱の際と同じように、天皇が武士に宣旨を出して兵を集めようとしたが、誰も応じなかったため | 4. 北条氏の勢力が急速に回復し、再び鎌倉に幕府を再興して政治の実権を奪い返したため |
|--|--|---|--|

問3 鎌倉時代から室町時代にかけて、和人とアイヌの人々との間で行われた交易や当時の社会状況について述べた文として、正しいものはどれですか。（2023年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. アイヌの人々との交易によって、鮭や昆布、毛皮などの北方の産品が和人を通じて京都などの都市へ運ばれた。 | 2. 交易の対価として日本からは大量の銀が輸出され、アイヌの人々を通じて中国の特産品が大量に輸入された。 | 3. 西日本を中心に、干害に強い大唐米の栽培や二毛作が広がり、用水路管理のための組織化も進んだ。 | 4. アイヌの人々との交易を独占するため、幕府は全国に五人組を組織して農民の行動を厳しく制限した。 |
|---|--|--|---|

問4 室町時代、農民たちは「惣村」と呼ばれる自治組織を作り、村の運営を自分たちで行うようになりました。14世紀初頭には屋敷地が点在していた村でも、15世紀後半になると屋敷を一箇所に集め、周囲に「濠（ほり）」をめぐる形態へと変化した事例が見られます。このような村が作られた主な目的として、最も適切なものはどれですか。（2018年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. 外敵や戦乱から村を守るため、自衛の機能を高めること | 2. 庄園領主による支配を強化し、年貢を確実に徴収すること | 3. 城下町を建設し、周辺地域との商業取引を盛んにすること | 4. 幕府が農民の移動を制限し、居住地を管理しやすくすること |
|------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|

問5 室町時代の「惣」の仕組みや背景について、当時の社会情勢を踏まえて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

（2016年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 農民たちが寄合を開いて村の掟を定め、団結して領主への直訴や土一揆を行うこともあった | 2. 室町幕府が農民を支配するために組織した行政機関であり、役人である武士が運営を主導した | 3. 仏教の布教を目的とした宗教的な集まりであり、農業経営や村の政治に関わることはなかった | 4. 特定の特権を持つ商人たちが結成した同業者組織であり、市場での独占販売権を行使した |
|--|---|---|---|

問6 室町時代の日明貿易（勘合貿易）の仕組みについて、日本側と明側で半分ずつ保管し、入港時に照らし合わせて本物であることを確認した札の名称を選びなさい。（2018年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|--------|--------|-------|
| 1. 勘合 | 2. 朱印状 | 3. 引換券 | 4. 割符 |
|-------|--------|--------|-------|

問7 中世の歴史年表において、室町幕府の成立に大きく貢献し、九州における有力な守護大名として勢力を誇った大友氏の説明として最も適切なものを選びなさい。（2020年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 足利尊氏を支援した功績により、豊前や豊後などの守護に任命された。 | 2. 鎌倉幕府の執権として、九州の御家人を統率し元寇の防衛にあたった。 | 3. 肥前を拠点として勢力を伸ばし、戦国時代に九州を二分する勢力となった。 | 4. 関ヶ原の戦いにおいて西軍に属したため、領地を大幅に削減された。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|

問8 15世紀に尚氏によって建国された琉球王国が、中国、日本、東南アジアを繋ぐ中継貿易によって繁栄を遂げた背景には、どのような当時の国際状況があったと考えられますか。その説明として最も適切なものを選びなさい。（2020年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 中国の明が私的な海外渡航を禁じる「海禁」政策をとる中、琉球が朝貢貿易を許された特権を利用したため。 | 2. 日本国内の銀の生産量が減少し、琉球が中国からの金輸入を独占する代理人の役割を果たしたため。 | 3. 東南アジア諸国が日本との直接貿易を拒否したため、宗教的に中立な琉球が仲介役として選ばれたため。 | 4. モンゴル帝国の衰退により陸のシルクロードが遮断され、琉球を通る東シナ海ルートが唯一の道となったため。 |
|--|--|--|---|